

補助事業者

株式会社泰興商事
(資本金3,500万円、従業員18名)

会社概要：2018年より欧米市場向けの三陸フィッシュソーセージを加工製造し、海外市場開拓を推進。その他、三陸沿岸地域の他の水産加工業者とも連携し、グループ会社を通じて三陸産水産物の東南アジア諸国向けの輸出販売を展開。

課題

フィリピンでは、三陸産水産物と併せて東北産の和牛や日本酒等の需要も大きく、品目横断的な提案と市場拡大の相乗効果が期待されていた。欧米市場では、高まる健康志向の需要を捉え、三陸産水産資源を活かしつつも、水産食品の枠に捉われない新たな市場創造が求められていた。

取組概要

フィリピンにおけるレストランシェフ向けの試食提案会を開催し、三陸産水産物と併せて東北産の和牛・精米・乳製品・日本酒等を提案。欧米市場においては、ドイツ及びアメリカにおける食品展示商談会へ出展し、三陸産水産資源を活用した機能性食品を卸売業者や小売業者等へ提案し、販路開拓を目指した。

取組の効果

フィリピンでは、これまでの三陸産水産物に加え、その物流・販売体制を活かし、和牛、精米、調味料、菓子類、飲料等、12品目を新規輸出開始。令和3年度の輸出額は、昨対比で18.5%増加した。欧米市場においては、ドイツとアメリカ合わせて計100社以上との商談を実施し、コロナ禍による経済活動の停滞や国際物流の混乱等もあり、未だ成約に向けて調整中ではあるものの、一定程度の需要を把握することができた。



アメリカ展示会出展風景①



アメリカ展示会出展風景②



フィリピン提案会開催風景

支援P

株式会社三陸コーポレーション

支援Pが果たした役割

対象市場各国の現地代理店とのコミュニケーション全般を担当し、展示商談会への出展等の各種調整から商品取引条件及び輸送手配等の交渉まで幅広く一貫した支援を行った。

事業の実施体制

支援P：(株)三陸コーポレーション

商品開発、取引
条件、海外輸送
、販促計画等の
企画・調整事業者：(株)泰興商事
ほか5社

連携

現地
代理
店現地市場で
営業活動、
販売促進
活動海外
顧客